



## 1歳児 ももクラス



「ねんどやりたーい！」と小麦粉粘土が好きなももクラスの子どもたち。最初は感触に戸惑っていた子も、指先でつまんだりつついたりしているうちに、だんだんと小麦粉粘土の感触を楽しめるようになりました。「おめでとう」と小さくちぎったものを豆に見立てるAちゃん。「ころころお〜、こればななの。」と手の平を使ってテーブルの上で粘土を転がしてバナナを作ったBちゃん。手で押して広げて「せんべいできたよ！」と嬉しそうなCくん。Dくんは「みてみて！ながーいへびさんだよ！」と伸ばしたものをへびに見立て、それを見ていたEくんも「によろによろー」と伸ばした粘土をへびに見立てていました。友だちの作ったものに興味を持ち「おだんごつくったの？いっこちょうだい。」などのやりとりも見られるようになりました。子どもたちのイメージを大切にしながら、これからも指先を使って遊ぶことを楽しんでいきたいと思ひます。

### 今月のねらい

- 身の回りのことに興味を持ち、自分でやってみようとする。
- 寒い中、元気よく身体を動かして遊ぶ。



ばななつくってるの

ちっちゃいおめでとう！



せんべいできた！

ながーいへびさんだよ！



によろによろー



## 2歳児 たんぽぽクラス



はじめてのおおきくなったね会に参加しました。練習の時から「ぱぱとままみにくるんだ」「はやくみてもらいたいなあ」と楽しみにしていました。当日、本番前には緊張と不安から表情が硬くなっていた子どもたちですが「みんなお顔が怖くなってるよ」と保育者が声をかけると、ほっと表情が和らぎました。出番になると練習以上に、堂々と元気いっぱい返事をしながら舞台上でくる様子がありました。プレイデーから約3か月で、体も心も成長した姿が頼もしいです。

行事を終えた子どもたちは、自分に自信をもち、着替えや身支度などの身のまわりのことを「ひとりでやるよ」と意欲的に取り組んでいる姿がよく見られるようになりました。自分で進んでやろうとする気持ちや意欲を大切にしながら見守っていききたいと思ひます。

### 今月のねらい

- 簡単なルールのあるあそびを経験する。
- 友だちとごっこあそびを楽しむ。
- 自分でできる身の回りのことを進んでしようとする。

ひとりでできるから  
みてね！

はじめてのおおきくなったね会

